

**～にぎやかで活気あふれるまち大阪
の実現に向けて～**

2023年11月15日

大阪市長 横山 英幸

1. 大阪を取り巻く状況・基本認識

大阪を取り巻く状況・基本認識

《大阪を取り巻く状況》

人口減少・
少子高齢化の進行

大阪経済の
長期低落傾向

低所得者の増加

デジタル化の進展

《基本認識》

将来にわたり大阪が発展していくためには

大阪・関西万博の成功

大阪の成長・発展

日本一の子育て・
教育サービスの実現

にぎやかで活気あふれるまち大阪へ

2. 『にぎやかで活気あふれるまち大阪』の 実現に向けた取組

（１）『２０２５年 大阪・関西万博』の成功に向けた取組

2025年大阪・関西万博の概要



テーマ いのち輝く未来社会のデザイン
Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ (1)いのちを救う Saving Lives
(2)いのちに力を与える Empowering Lives
(3)いのちをつなぐ Connecting Lives

コンセプト 未来社会の実験場 People's Living Lab
開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間
想定来場者数 約2,820万人
開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)



万博会場（3つのエリア 約155ha）



グリーンワールド 約43ha

- ・会場の西側の海に面した緑地エリア。
- ・屋外イベント広場や交通ターミナル、エントランス広場等、大人数が滞留することのできる開けた空間とする。

パビリオンワールド 約65ha

- ・パビリオン等の施設が集まるにぎわいのエリア。主動線としてリング状のメインストリートと離散的に大小の広場を設け、ここからすべてのパビリオンにアクセスできる。
- ・メインストリートの上部には大屋根（リング）を設置。
- ・メインストリートから離れた位置に樹木を配した広場（静けさの森）を作り、これにつながるようテーマ館が配置される。

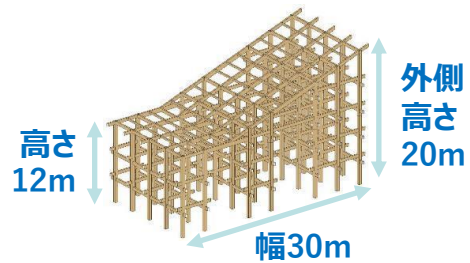
ウォータープラザ&つながりの海 約47ha

- 水景を活用した憩いのエリア。水辺に面して飲食施設を配置するとともに、水上イベントの舞台としても活用。

提供：2025年日本国際博覧会協会（引用して加工）

万博会場（リングの建設状況）

11月8日撮影



万博会場へのアクセス

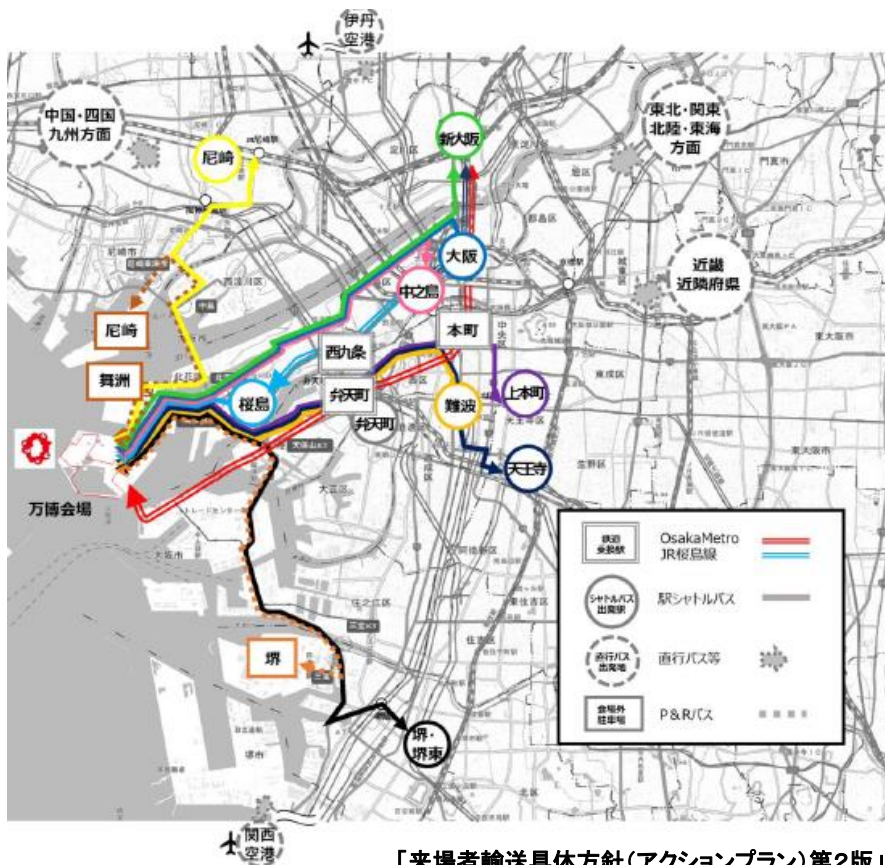
■ 3つの主要ルート

- ① Osaka Metro 中央線**
万博会場に直接乗り入れが可能

- ## ② JR 桜島線
- 万博会場には桜島駅にてバス連絡

- ### ③ 淀川左岸線（２期） 新大阪、大阪駅等発のシャトルバス

※自家用車は、夢洲への直接の乗り入れは認めない方針。
舞洲、尼崎、堺の会場外駐車場の利用によるシャトルバス
連絡。(パークアンドライド)



「来場者輸送具体方針(アクションプラン)第2版」より

パビリオン展示

公式参加国をはじめ、民間企業・国・自治体等が多数のパビリオンを出展。
それぞれのパビリオンで、**革新的な技術の実証・実装展示**が行われます。



テーマ事業パビリオン①（シグネチャーパビリオン）



いのちを響き合わせる

プロデューサー 宮田 裕章
慶応義塾大学教授

Co-being
Better Co-being

イメージ



©SANAA

プロデューサー 石黒 浩
大阪大学教授、ATR石黒特別研究所客員所長

いのちの未来
技術と融合することにより、
いのちの可能性を拡げる

イメージ



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025



いのちを拡げる



いのちを高める

プロデューサー 中島 さち子
音楽家、数学研究者、STEAM教育家

いのちの遊び場
クラゲ館

STEAM ワクワク！を探す旅へ

イメージ



©steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects
All Rights Reserved

プロデューサー 落合 陽一
メディアアーティスト

null²

イメージ



©2023 Yoichi Ochiai /
設計:NOIZ All Rights Reserved.】



いのちを磨く

テーマ事業パビリオン②（シグネチャーパビリオン）



いのちを知る

プロデューサー 福岡 伸一

生物学者、青山学院大学教授

いのち動的平衡館

イメージ



© Dynamic Equilibrium of Life / EXPO2025

プロデューサー 河森 正治

アニメーション監督、メカニックデザイナー、
ビジョンクリエイター

いのちめぐる冒険

今、ここに共に生きる奇跡

イメージ



© 2022 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera,
All rights reserved.



いのちを育む



いのちをつむぐ

プロデューサー 小山 薫堂

放送作家・京都芸術大学副学長

EARTH
MART

イメージ



©EARTH MART / EXPO2025

プロデューサー 河瀬 直美

映画監督

いのちのあかし

わたしのなかのあなた、
あなたのなかのわたしに出会う場所

イメージ



© 2023 Naomi Kawase/SUO, All Rights Reserved.



いのちを守る

未来社会ショーケース事業①

○ 万博会場を未来社会のショーケースに見立て、先進的な技術やシステムを取り入れ未来社会の一端を実現することをめざす事業

① スマート モビリティ万博

- ・会場アクセスバス
- ・会場内・外周バス
- ・会場内パーソナルモビリティ
- ・ロボット（会場サービス）
- ・空飛ぶクルマ 等

② デジタル万博

- ・来場者向けパーソナルエージェント、XR案内
- ・自動翻訳システム
- ・高速大容量通信環境
- ・大型映像、サイネージ 等

③ バーチャル万博

- ・バーチャル会場
- ・XR演出
- ・EXPO共創事業 等

④ アート万博

- ・ウォータープラザ水上ショー
- ・大屋根プロジェクションマッピング
- ・静けさの森インスタレーション
- ・パブリックアート
- ・パレード 等

⑤ グリーン万博

- ・DAC+CCS、メタネーションガス
- ・水素発電、純水素型燃料電池
- ・アンモニア発電
- ・CO2吸収路面素材
- ・次世代太陽電池
- ・帯水層蓄熱 等

⑥ フューチャー ライフ万博

フューチャーライフパークを拠点に、様々なアイデアを実装するインキュベーション型事業

- ・未来の都市、住宅、環境、交通、文化（フューチャーライフパーク）
- ・未来のヘルスケア（健康医療等データ利活用、医療機器・福祉用具 等）
- ・未来の食、農業（フードテック、自動化、食文化 等）
- ・未来への行動（TEAM EXPO 2025ベストプラクティス展示）

※ 現時点のものであり、今後変更することがあります。

未来社会ショーケース事業②（スマートモビリティ万博）

来場者移動EVバス

- 会場アクセスバス並びに会場内・外周バスについて、EV（電気）バス100台を導入し、自動運行（レベル4相当）での運行や走行中給電などの新技術も融合させ、世界でも類を見ない大規模な実証を行うことで、次世代のモビリティとその進化を示していく。

空飛ぶクルマ

- 「未来社会の実験場」のシンボルとして、万博会場の立地特性を最大限に活かした空飛ぶクルマの商用運航の実現をめざす。

未来社会ショーケース事業③（デジタル万博）

来場者向けパーソナルエージェント

- 万博会場内でスマートフォン等を用いて、各来場者の個人属性や行動履歴等を元に、来場者一人ひとりに合わせた施設やルートの案内、提案を行う。

自動翻訳

- 会期前のイベントや、会期中の会場内での案内やサービスにおいて、高度な自動翻訳システム(逐次翻訳・自動同時通訳)を活用し、「言葉の壁」のない未来のコミュニケーション環境の提供を目指す。



未来社会ショーケース事業④（バーチャル万博、アート万博）

大阪・関西万博バーチャル会場

○ オンライン空間上に夢洲会場を3DCGで再現したバーチャル会場を用意し、リアルとバーチャルが相互に連動する様々な取組みを展開することで、万博会場の魅力と発信力を高める。

ウォータープラザ水上ショー

○ 海と空に開かれ人々が集う、「ウォータープ ラザ」を舞台に、ワクワク感や楽しさをお伝えするショーをめざし、「いのち輝く未来」にとって欠かせない“水”と“空気”をテーマに表現する。

大阪ヘルスケアパビリオン②（概要）

- 「いのち」や「健康」の観点から未来社会の新たな価値を創造
- 「SDGs先進都市」の姿を明確にし、SDGs達成目標の2030年以降を見据えた取組みを世界に発信
- オール大阪の知恵とアイデアを結集し、大阪の活力、魅力を世界に発信



▼概要

- ・テーマ : REBORN
- ・敷地面積 : 約10,500㎡
- ・延床面積 : 約 9,800㎡
- ・建物規模 : 地上2階建て
建物高さ20m



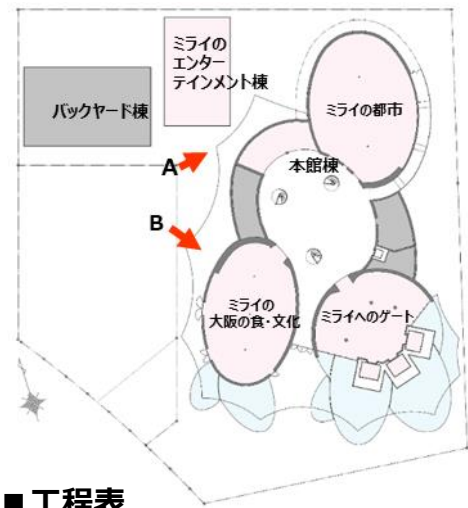
Osaka
Healthcare
Pavilion
Nest for Reborn

▼コンセプト

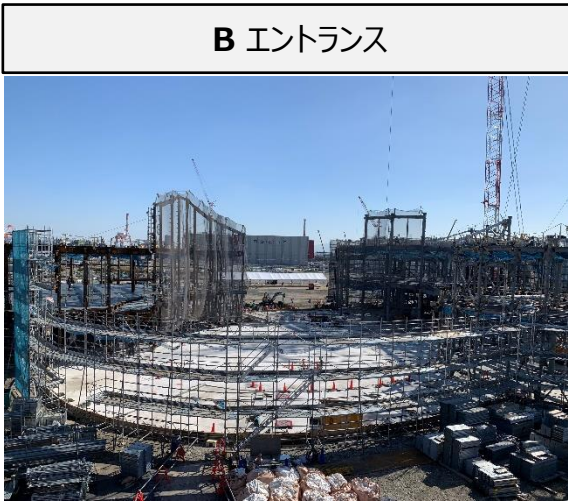
- ・大阪ヘルスケアパビリオンのテーマである「REBORN」のもと、一人ひとりが自分を良く理解し、より自分らしい生き方をめざして一歩を踏み出す、そんな未来への可能性を、タマゴという形でシンボルにした。
- ・先端医療や生活に浸透したヘルスケアによって、その可能性を守り育む未来の大阪を、水都の青や、街にあふれる緑を用いて表現。
- ・パビリオンを訪れた人は、自らの可能性や未来について知り、タマゴのカラをやぶって、新しい命へと生まれ変わる。

大阪ヘルスケアパビリオン③（建築工事の進捗状況）

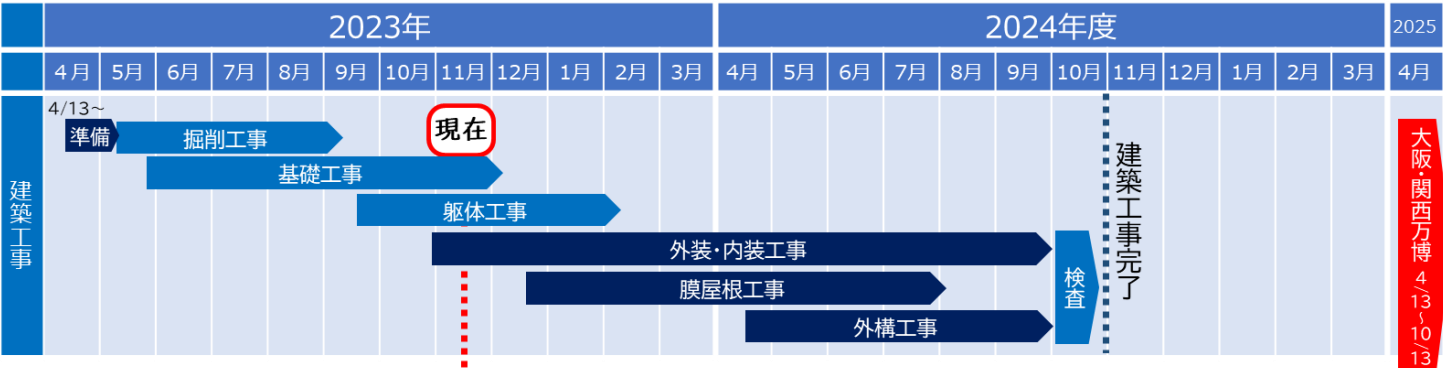
■建物配置図 兼1階平面図



■現場写真 11月8日撮影

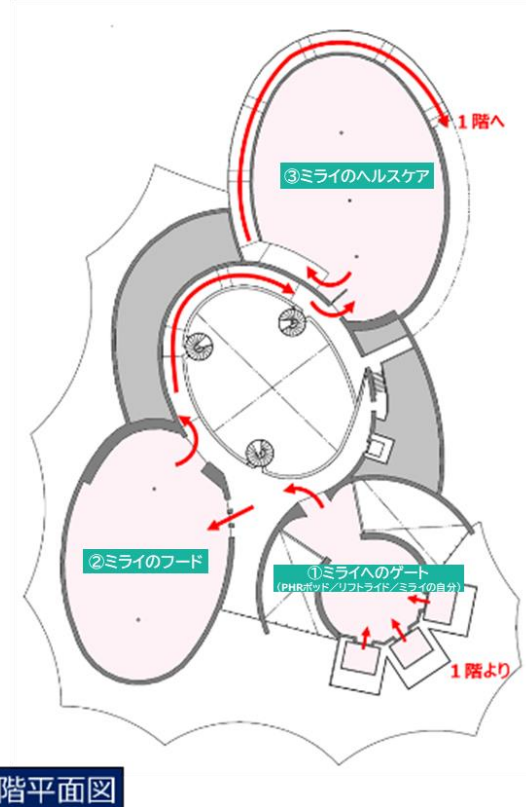
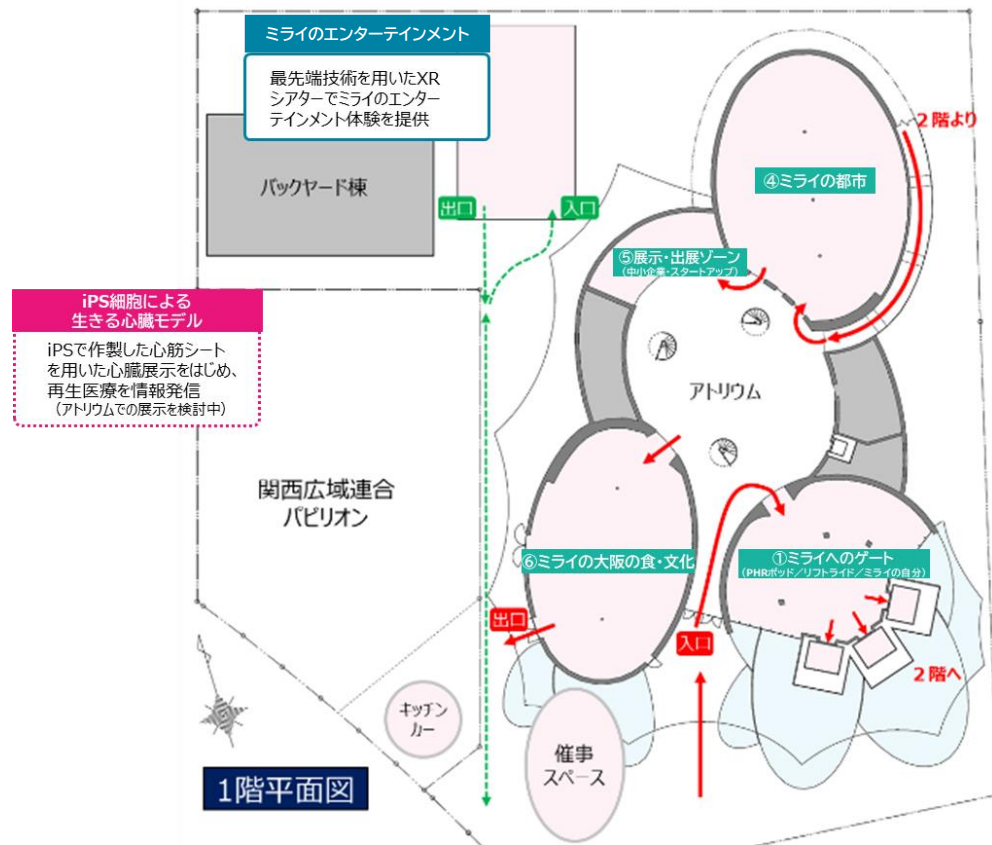


■工程表



大阪関西万博 4/13~10/13

大阪ヘルスケアパビリオン④（平面図）



大阪ヘルスケアパビリオン⑤（展示計画（ミライへのゲート））

- 「ミライへのゲート」に設置されたPHRポッドで来館者のPHRを取得
- PHRとはPersonal Health Recordの略で個人の健康等に関する情報



大阪ヘルスケアパビリオン⑥（展示計画（ミライのフード））

- PHRに基づいた身体によくおいしいミライのヘルスケアフードが提供され、来館者は、テクノロジーとオーガニックが組み合わされたミライの食体験とともに、PHRの改善を体験



大阪ヘルスケアパビリオン⑦（展示計画（ミライのヘルスケア））

- PHRをもとに栄養・身体・心に関するミライのヘルスケアを体験
- 来館者は、これまで体験したことのないミライのヘルスケアとともに、PHRの改善を体験



大阪ヘルスケアパビリオン⑧（展示計画（ミライの都市））

○ 2050年のミライ都市をイメージし、生まれ変わった「ミライの自分」でミライの都市生活へ参加



大阪ヘルスケアパビリオン⑨（展示計画（展示・出展ゾーン））

- 万博に向けて新技術開発などに取り組む、優れた大阪の中小企業・スタートアップを発掘・支援し、その象徴的な成果、活躍を効果的に発信



大阪ヘルスケアパビリオン⑩（リボーンチャレンジ）

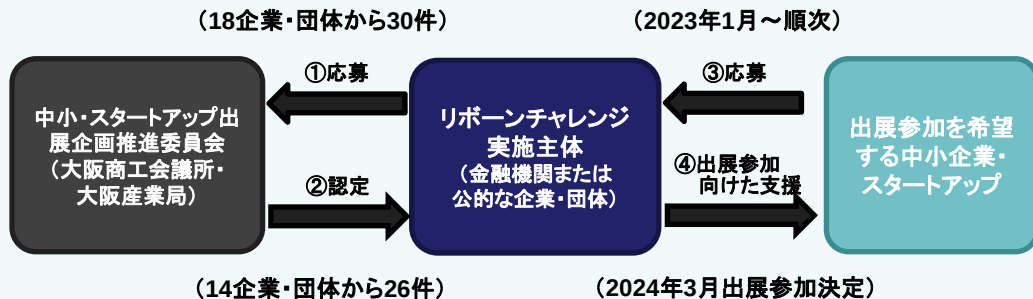
1. リボーンチャレンジの認定

- ◆ 大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」への出展参加を希望する中小企業・スタートアップを支援する事業企画（リボーンチャレンジ※）として、26件を認定。

※ リボーンチャレンジ…「展示・出展ゾーン」への参加を希望する中小企業・スタートアップを支援する事業企画の共通名称。各リボーンチャレンジ実施主体は出展を希望する中小企業・スタートアップの支援事業を実施

- ◆ リボーンチャレンジ 1 件あたり10社程度の中小企業・スタートアップの出展参加を想定。
- ◆ 万博会期中（26週）は、上記26件のリボーンチャレンジを毎週入れ替えるかたちで運営。これにより、合計260社ほどの出展参加を想定。（1企画あたり10社×26企画＝260社）
- ◆ 中小企業・スタートアップは、リボーンチャレンジの実施主体から約 1 年間支援を受け、大阪ヘルスケアパビリオンへの出展参加をめざす。
- ◆ 2025年大阪・関西万博 大阪パビリオン「展示・出展ゾーン」ホームページ（<https://osaka2025.site>）において、全26件のリボーンチャレンジにかかる募集情報の提供から応募の受付まで、ワンストップで実施。

2. リボーンチャレンジのスキーム・スケジュール



【今後の想定スケジュール】

2023年 1月～

- ・ 認定されたリボーンチャレンジ実施主体ごとに、出展を希望する中小企業・スタートアップの募集を順次開始

～2024年3月

- ・ 応募企業の伴走支援しながら、出展候補企業の調整
- ・ 出展参加する中小企業・スタートアップが決定

2024年 4月～

- ・ 展示制作／出展準備

大阪ヘルスケアパビリオン⑪（展示計画（ミライの大阪の食・文化））

- 新しい大阪の食・物販コーナー。大阪・関西の豊かでサステナブルな食文化の再発見とそれを未来やSDGs・健康につなげるフードを体験

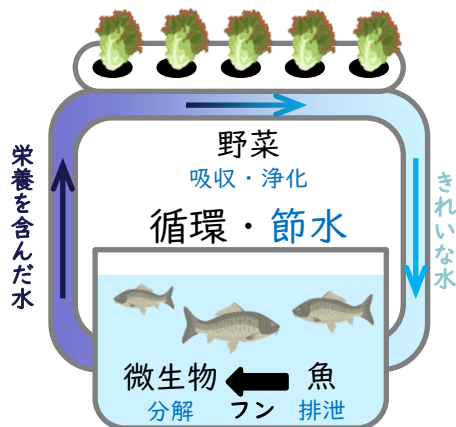


大阪ヘルスケアパビリオン⑫（アクアポニックス）

○ 子どもたちにいのちの循環の大切さを伝えるとともにSDGs達成への貢献をめざす取組みのひとつとして、自然界におけるサステナブルな循環を体現するアクアポニックスを設置

▼アクアポニックスとは

- ・水産養殖（「アクア」カルチュア）と水耕栽培（ハイドロ「ポニックス」）を組み合わせた循環型の生産システム
- ・魚の排出物が微生物によって分解され、植物はそれを養分として吸収、これにより水が浄化され、魚にとっても快適な環境が保たれる
- ・循環するため水の使用量が少なく、また、魚の生育環境を維持するため農薬などを使用しないサステナブルなシステム
- ・自然界の縮図とも言えるこのシステムは、SDGsを体現する地球に優しい究極の循環型農業とも言われる



アクアポニックスの設置イメージ
(直径約7m×高さ約8m)

大阪ヘルスケアパビリオン⑬（ガンダムパビリオンとの連携）

- パビリオン出展に向けた機運醸成及び両者がめざすSDGs達成に向けた取組みを相互に連携・協力して進めるため、GUNDAM NEXT FUTURE PAVILIONを出展する株式会社バンダイナムコホールディングスと連携協定を締結

協定締結日

令和5年7月11日（火曜日）

協定内容

- ・ 両パビリオンにかかるPR
- ・ 両パビリオンの展示・行催事
- ・ 会期中における両パビリオンの誘客
- ・ 万博に向けた機運醸成
- ・ SDGsの取組み促進に関すること など

大阪・関西万博への参加

万博では様々な参加メニューをご用意しています。

企業・団体パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

募集は終了しました

13社・団体と契約締結済

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画する
テーマ事業に協賛社として参加

資金

施設・物品・役務提供

未来社会ショーケース 事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展

資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加

施設・物品
・役務提供

TEAM EXPO 2025 参加

共創チャレンジ
共創パートナー

催事参加

資金・施設
・物品
・役務提供

営業参加

営業施設出店
ライセンス
ビジネス

広報・プロモーション参加

広報・
プロモーション
指定寄附

テーマウィーク 協賛

資金・施設
・物品
・役務提供

会場整備参加・運営参加

会場整備参加は、2022年2月に募集を行い、ご協賛のご提案を受けて会場整備工事が発注されました。
また、運営参加は、2022年2月から段階的に募集しております。

これまで幅広い様々な業種の企業・団体からご関心をいただき、約350の企業・団体からお申出をいただいております。
現在も多くの企業・団体と協議中であり、すでに、50以上の企業・団体からのご協賛が決定しております。

様々な物品等が募集対象となる会場整備参加・運営参加は、中小企業の皆様にも参加いただきやすいメニューです。

ご協賛いただいた物品等は、各国多数の方が訪れる会場内外にて、
企業名称・ロゴ等を表示した状態で使用させていただきます。

大阪・関西万博は、御社の製品・サービスのプロモーションとして最適な場です！

万博 運営参加

検索

TEAM EXPO 2025

「TEAM EXPO 2025」プログラムとは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、実現したい未来社会を共に創り上げていくことを目指す取り組みのこと。

企業、教育・学術・研究機関（大学・研究所等）、国・政府関係機関（独立行政法人等）、国際機関、自治体、NGO、NPO法人、各種団体、個人など、様々な方々との共創を進めていきます。

見るだけじゃない、あなたが主人公になる万博がはじまります。

□ 共創チャレンジ：自分たちが描くワクワクする未来の実現のためのアクションを募集します。

万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」や、SDGsの達成に向けた活動、万博を広く伝えるものや未来へのつながりを作るものなど、自分たちがワクワクする未来のためのアクションを募集します。

□ 共創パートナー：複数の共創チャレンジを生み出し、支援する法人・団体

自らのリソースを提供して共創チャレンジを生み出し、また、自らのチャレンジや他のチャレンジを支援する法人・団体等のことです。

TEAM EXPO 2025



TEAM EXPO 2025は、誰もが参画できる万博の新しいカタチ

「TEAM EXPO 2025」プログラムは、様々な人たちがチームとなり、多様なチームと活動で万博と、その先の未来に繋ぐ、みんながワクワクする参加型プログラムです。



参加の方法
は、このQRコードをスマートフォンで読み取り、参加してください。



大阪・関西万博
EXPO 2025
大阪・関西万博
EXPO 2025
大阪・関西万博
EXPO 2025

提供：2025年日本国際博覧会協会

機運醸成委員会

- 大阪・関西万博の成功に向けて、全国的な機運醸成と海外への効果的なプロモーションにより、万博に対する関心や来場意欲、参画意識の一層の向上を実現するための司令塔として2023年4月26日に設置

【体制】

- ▶ 委員長：松本正義博覧会協会副会長（関西経済連合会会長）
- ▶ 副委員長：博覧会協会の理事（副会長）団体の代表者など
（経団連、大阪商工会議所、関西経済同友会、京都商工会議所、神戸商工会議所、日本商工会議所、経済同友会、大阪府、大阪市、関西広域連合の代表者）

【協力を依頼する内容】

- ▶ 企業、自治体が有する媒体での取り上げ
- ▶ 名刺・ナンバープレートへの掲示
- ▶ 社屋・庁舎、事業現場・公共施設等における掲示
- ▶ 車両等のラッピング
- ▶ イベントの機会を活用したPR
- ▶ マスメディアを通じた認知度向上・PR
- ▶ 海外の事業拠点等を通じたPR



自治体の公用車（大阪府）



人通りの多い地下鉄駅に面した部分での動画放映・
カウントダウンボード設置（日本生命保険（相））

大規模イベント等での万博PRにご協力ください①

○ 大規模集客イベントや展示会、フォーラムなどでの万博PRをご検討ください。

<大規模イベント等での万博PRの事例>

G7広島サミット(2023/5/20、21@広島県立総合体育館)



提供: 2025年日本国際博覧会協会

御堂筋オータムパーティー2023 御堂筋ランウェイ
(2023/11/3 @御堂筋(久太郎町3交差点から新橋交差点まで))



もうすぐ万博開催500日前!

EXPO FES!

もうすぐ万博開催500日前! EXPO FES!
(2023/10/21、22 @万博記念公園 お祭り広場)

大規模イベント等での万博PRにご協力ください②

- 万博のPRに向けた相談窓口として、「地域連携タスクフォース」を万博推進局に設置しています。
大規模イベント等での万博PRをご検討いただく際は、ぜひ**ご連絡・ご相談**ください。

万博推進局

- ① 万博PRブースの出展
- ② ミャクミャクの出演 など

地域連携タスクフォース
(府市関係部局・経済界と連携)

連絡先：
06-6690-7024

(大阪府内の事例)



9/3 すいたフェスタ



10/8 港区民まつり

(全国の事例)



【横浜市】10/29 横浜マラソン
↓ (GREEN×EXPO2027 PRと連携)



←【福岡市】9/24 福岡カンファレンス
「万博への一歩、その先の未来へ」

主要駅等でのボランティア参加

○ 多くの府民等にボランティアとして大阪・関西万博に参画いただくことで、万博の円滑な運営に資するとともに、大阪の魅力を国内外に発信。万博運営の当事者として貴重な経験を提供

▼ボランティアの概要（想定）

- ・募集人数：約1万人
- ・配置場所：国内外からの来場者を迎える玄関口となる主要駅・空港（※万博会場内におけるボランティアについては、博覧会協会において検討中）
- ・活動内容：万博情報の案内、交通案内、観光案内 など

（2023年度の主な取組み）

- ・ボランティア運営事業者において、夏頃にボランティアセンター（仮称）を設置
- ・ボランティアの活動内容や配置場所、募集・選考の手続き、研修内容・方法等の計画を策定
- ・活動内容や役割等に関する説明会や広報を行い、年度後半にはボランティア募集を開始

（今後のスケジュール）

2023年度		2024年度	2025年度
前半	後半		
ボランティアセンター(仮称)設置・運営		研修	ボランティア活動実施
	ボランティアの募集 (24年度以降の随時募集も検討)		



ボランティア活動のイメージ
※写真提供：大阪ボランティア協会

大阪・関西万博 教育プログラム

- 次代を担う子どもたちが、SDGsを通じて万博への理解を深め、2025年には実際に万博会場へ行きたくなるよう、教育プログラムを実施(小・中学生向け:博覧会協会、高校生向け:大阪府・市)

■ 万博テーマの理解促進

①小中学生向け

- ・専用教材を用いて、万博やSDGsに関する教育プログラムを普及促進しています

<参加校の推移>

R2

大阪府内
14校



R3

近畿5府県
50校



R4

日本全国
119校



(小・中学生向け教材)

②高校生向け

- ・府・市で作成した専用教材（動画・ワークシート）を用いて、府立高校4校でモデル事業を実施
- ・今後、府内・全国の学校へ展開
- ・今年度内に本プログラムを活用した高校生によるワークショップ形式のイベントを開催予定

■ 来場促進

- ・多くの子どもたちに万博に来場してもらえるよう、国や博覧会協会では、万博会期中に実施される修学旅行・校外学習の誘致に向けた取組を推進。
- ・府内の子どもたちについて、万博に無料招待できるよう取組を推進。



大阪府立長野高等学校での授業
※写真提供:大阪府立長野高等学校

万博特別仕様ナンバープレートへの取付をご検討ください

昨年10月から交付を開始しています。

大阪府・市では、ほぼすべての公用車に取付けを完了。皆さまもぜひご検討ください。

2022 年秋から全国で交付



大阪・関西万博特別仕様ナンバープレート

大阪・関西万博のワクワクを、感動を、あなたの車に!

期 間 限 定

申込受付開始日 令和4年9月26日から

交付開始日 令和4年10月24日から

交付終了日 令和7年12月26日まで



自家用登録車



事業用登録車



自家用軽自動車

申込方法

- 1 ご自身でWEB申し込み <https://www.graphic-number.jp>
- 2 お近くのディーラー・整備工場等に相談

●寄付金は、「大阪・関西万博の開催に関連した交通サービスの充実など」に使用
交付料金に加えて、取組を支援する1,000円以上の寄付をしていただきますと、この特別仕様ナンバー
プレートを選択できます。

特別仕様ナンバープレート紹介ページ(国土交通省ホームページ)

https://www.mlit.go.jp/jidosha/zugaranumber_expo2025/

万博の桜2025事業にご協力ください

万博へのエールの桜が、2025年の万博後も毎年春に花を咲かせ、
人々の心にレガシーとして残っていくことを願って大阪府内を中心に2025本の桜を植樹しています

皆様から広くご寄附をいただきますようご協力をお願いいたします。

- 1口1万円からの寄付金を受け付けています。
- 申込方法など詳しくはホームページをご覧ください

<https://www.expo-cosmos.or.jp/>



◆これまでの植樹状況



【問い合わせ先】

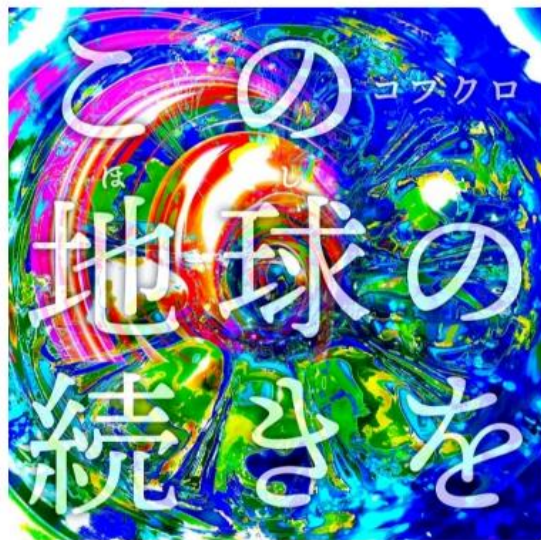
公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会内
万博の桜2025実行委員会 (06-4400-8739)

万博オフィシャルテーマソングをご活用ください

大阪・関西万博を音楽の力で盛り上げるオフィシャルテーマソング「この地球(ほし)の続きを」は、大阪・関西万博のプロモーションを目的に原則無償で広くご使用可能です。(営利目的でのご使用はできません)。博覧会協会に利用申請の上、イベントや広告媒体などに幅広くご利用ください。

【storyバージョン】 <https://youtu.be/-6APODc-ncc>

【御堂筋ランウェイ2022ライブバージョン】 <https://youtu.be/Zch7daKE7Hw>



story バージョン

ダンスの振付けは「パブリカ」の辻本知彦氏、監督はSEKAI NO OWARI「Habit」の池田大氏、という今大活躍のお二人によるミュージックビデオです。子どもたちが未来を創造するストーリーになっています。



御堂筋ランウェイ2022 ライブバージョン

2022年11月3日、大阪のメインストリート御堂筋で開催された「御堂筋ランウェイ2022」でのライブ映像です。約250名のダンサーとともに、コダクロさんが圧巻のパフォーマンスを披露しました。ミャクミャクも一緒に踊りました。

【問い合わせ先】

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
テーマソング使用申請事務局(06-6625-8651)

入場チケットの券種及び価格

2023年11月30日より前売り券の販売が開始

項目	券種	概要	大人 (満 18 歳以上)	中人 (満 12-17 歳)	小人 (満 4-11 歳)
前売 チケット	開幕券	4/13 から 4/26 まで 1 回入場可	4,000 円	2,200 円	1,000 円
	前期券	4/13 から 7/18 まで 1 回入場可	5,000 円	3,000 円	1,200 円
	一日券	超早期購入割引 (発売～24/10/6)	会期中いつでも 1 回入場可	3,500 円	1,500 円
		早期購入割引 (24/10/7～開幕前)	会期中いつでも 1 回入場可	3,700 円	1,700 円
会期中販売 チケット	一日券	会期中いつでも 1 回入場可	7,500 円	4,200 円	1,800 円
	平日券	土日祝を除く平日 11 時以降 1 回入場可	6,000 円	3,500 円	1,500 円
	夜間券	会期中いつでも 17 時以降 1 回入場可	3,700 円	2,000 円	1,000 円
前売・会期 中販売チケ ット	特別割引券	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者 1 名が購入可能で、会期中い つでも 1 人 1 回入場可	3,700 円	2,000 円	1,000 円
	複数回 入場 パス	夏パス	7/19 から 8/31 まで 11 時以降何度 も入場可	7,000 円	3,000 円
		通期パス	4/13 から 10/3 まで 11 時以降何度 も入場可	17,000 円	7,000 円
	団体	一般団体割引券	15 名以上の一般団体が会期中いつ でも 1 回同時入場可	3,500 円	1,500 円
				高校生	中学生 小学生・園児
		前期学校団体割引券	学校団体が開幕から 7/18 までに 1 回同時入場可	2,000 円	1,000 円
		後期学校団体割引券	学校団体が 7/19 から 10/13 まで に 1 回同時入場可	2,400 円	1,000 円

- 豊富な券種で国内外から多くの方々に
お得に来場いただける価格に設定
- 料金体系をシンプルで分かりやすくするとともに、
来場の平準化を進めることで、
来場者の快適性や安全性の確保と、
来場者数の最大化を両立
- 入場券収入を主たる原資として
万博事業の安定的な経営の実現

万博における脱炭素の取組①

開催都市大阪としての取組

大阪ヘルスケアパビリオンの挑戦

- 木材活用による脱炭素
- 低炭素コンクリート活用による脱炭素

⇒パビリオン自体が、脱炭素社会の実現に向けたミライの都市建築



万博における脱炭素の取組②

「グリーンビジョン」を踏まえ、開催都市として「スマートモビリティ社会の実現」に取り組む

⇒ 会場アクセス等でのEV・FCバス／船を活用



提供：Osaka Metro



提供：関西電力（株）・Osaka Metro

大阪市として、国や府とともに、
大阪メトロ等のバス事業者の
EV・FCバス導入に対する
補助事業を実施
(万博来場者輸送として、
約200台導入)



**2030年までに
車両への充電需用を平準化
するシステムを開発**



エネルギーの効率改善
脱炭素をめざす

万博における脱炭素の取組③

帯水層蓄熱技術による省エネルギー

○地下にエネルギーを貯蔵するシステム

- ・ 1対2本の井戸を用いて、排熱を帯水層に蓄えて、季節間で熱エネルギーを利用
- ・ 夏季のエアコンからの排熱を冬季の暖房に使用し、冬季の冷気を夏季の冷房に使用

○大都市に大きなポテンシャル

- ・ 市内の年間エネルギー消費量の約15%相当のポテンシャルあり

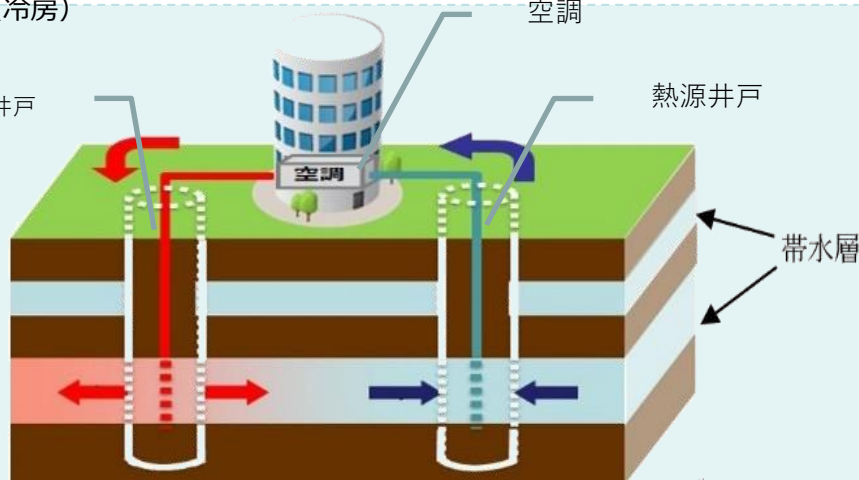
ATES（冷房）

熱源井戸

空調

熱源井戸

帯水層



産学官による
開発・実証

省エネルギー効果：約40%

（本市 アミティ舞洲への導入事例）

ヒートアイランド現象を緩和

（エアコンの排熱を外気に放出しない）

規制緩和も推進

大阪市で地下水の
汲み上げが可能に

産学官連携で事例を形成中

2025年大阪・関西万博の会場冷房の一部に導入予定

国内外へ発信

万博における脱炭素の取組④

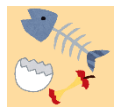
水素の利活用 環境省「既存のインフラを活用した水素供給低コスト化に向けたモデル構築実証事業」
ーメタネーションによる水素サプライチェーン構築実証ー

- 水素と生ごみからメタンを合成
- 既存のインフラが使用でき、都市ガスを置き換えることで脱炭素化



再エネ由来

H₂



生ごみ由来

CO₂

合成メタン

既存ガス機器で利用

- 給湯器
- ガス厨房
- 空調 等



実証場所

舞洲工場



2025年大阪・関西万博会場



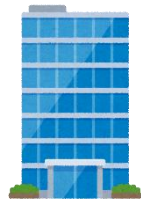
提供：2025年日本国際博覧会協会

参考：脱炭素先行地域 御堂筋エリア（2023年11月7日選定）

◆ 取組の概要

オフィスビルが立ち並ぶ御堂筋沿道において、徹底した省エネと再エネの導入を進め、カーボンニュートラルを達成する地域をつくる。

徹底した省エネ



ZEB化、高効率空調への更新 等

再エネの導入



太陽光発電の導入や他地域から再エネ導入 等



その他

沿道の緑化やにぎわいの創出 等



国内外への発信

2025年大阪・関西万博の機会を通じて発信 等

（共同提案者：一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク、一般社団法人再生可能エネルギー地域活性協会）

万博を契機とした大阪市内全域での路上喫煙禁止に向けた取組

- ◇ 2025年大阪・関西万博の開催を契機として、
2025年1月に市内全域での路上喫煙を禁止する予定
- ◇ 市内全域への適用にあたり、新たに120か所の喫煙所の整備に向けて取組を実施

指針等に基づき、大阪市の指定喫煙所として指定する喫煙所を対象に補助

	喫煙所を新たに設置する場合	既存喫煙所を改修する場合
設置・改修経費	補助上限額:1,000万円 (地下施設:2,000万円)	補助上限額:300万円
維持管理経費 (賃料は対象外)	年間補助上限額:144万円	年間補助上限額:48万円
補助率	100%(設置・改修経費、維持管理経費)	

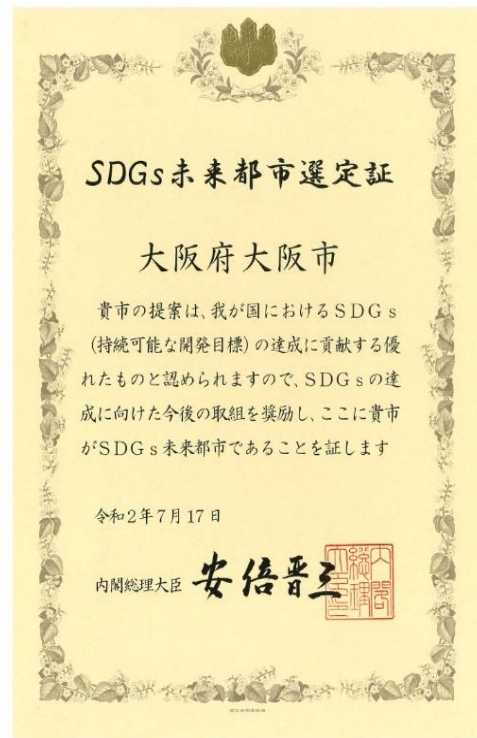
2023年9月から、本補助金を活用した喫煙所が供用開始

万博をインパクトとした『SDG s 先進都市』の実現①

国の「SDG s 未来都市」に選定（2020年7月）

SDGs未来都市計画概要

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げる
大阪・関西万博の開催都市として、
行政だけでなく、府民や企業、市町村、金融機関、経済界など
あらゆるステークホルダーとの連携を広げつつ、
2030年のあるべき姿に向け、一人ひとりがSDGsを意識し
自律的に行動する
「SDGs先進都市」の実現をめざす。



万博をインパクトとした『SDG s 先進都市』の実現②

「SDG s 未来都市」としての自治体SDG s モデル事業（府市で共同実施）

三側面をつなぐ統合的取組 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」推進事業

- ①「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画の取りまとめと推進体制の構築
- ②「地域・事業者の連携による新たなペットボトル回収・リサイクルシステム」の確立
- ③モデル事業をはじめとするSDGsの取組みに関する情報発信と国際協力の推進

①経済面の取組

- ・海洋プラスチック問題等の解決に向けた環境先進技術シーズ調査普及啓発事業
- ・バイオプラスチックビジネス等推進事業
- ・国連環境計画国際環境技術センター（UNEP－IETC）との連携事業
- ・水・環境技術の海外プロモーション事業



②社会面の取組

- ・マイボトル・マイバッグの普及促進
- ・公共空間における給水スポット設置事業
- ・大阪湾の環境改善、環境意識向上
- ・資源集団回収活動によるコミュニティビジネスの振興 など



給水機の設置



マイバッグ協定

③環境面の取組

- ・海洋プラスチック問題等の解決に向けた環境先進技術シーズ調査普及啓発事業
- ・大阪湾の海ごみの回収事業
- ・ごみの減量と3Rの啓発推進事業 など



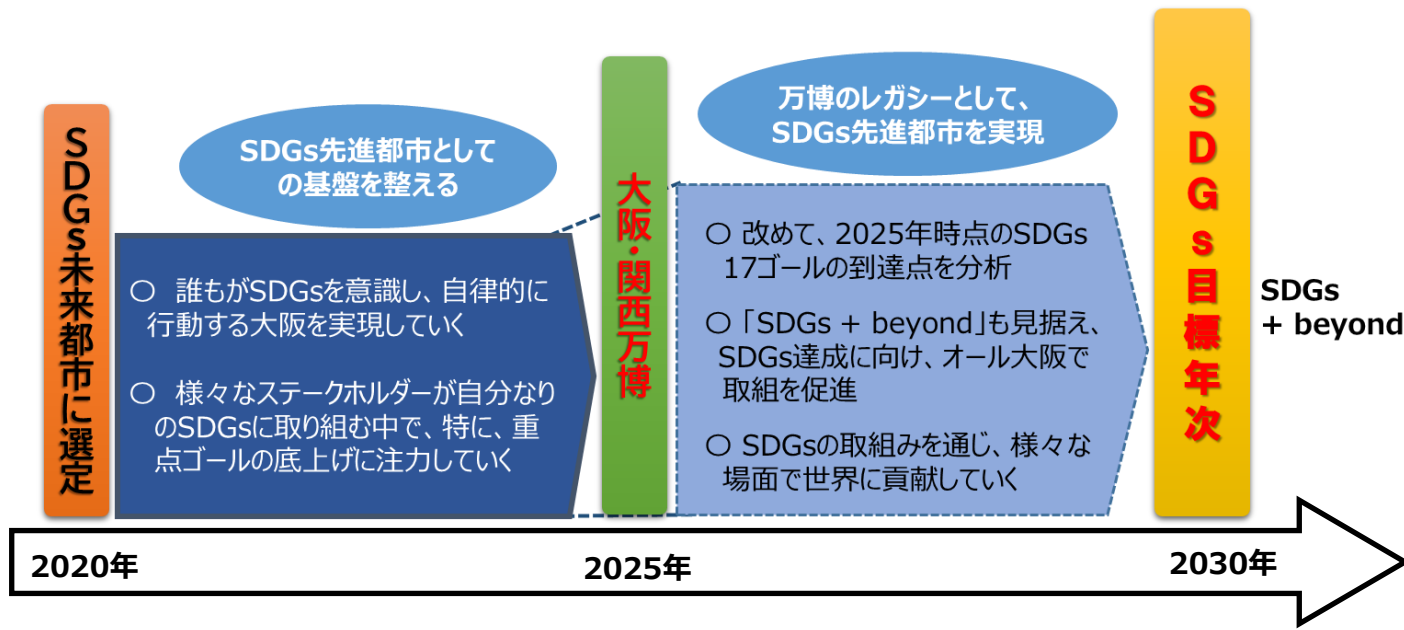
大阪湾のマイクロプラスチック調査の様子

万博をインパクトとした『SDG s 先進都市』の実現③

SDGs の目標年次である 2030年 までの取組工程

取組工程

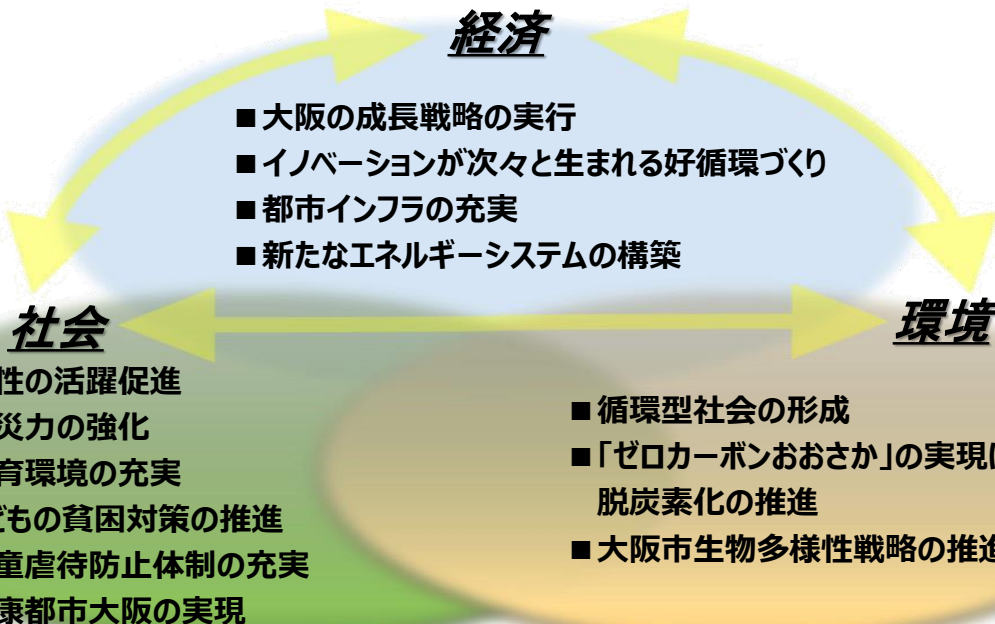
- 2020年に内閣府より「SDGs未来都市」に選定される
- 2025年の万博に向け、「SDGs先進都市」としての基盤を整え
- 2030年のSDGs目標年次に向けた取組の促進を図り、万博のレガシーとして「SDGs先進都市」を実現する。



万博をインパクトとした『SDG s 先進都市』の実現④

大阪市における SDGs の取組（施策推進の概略）

SDGsの取組を
経済・社会・環境の
3側面から推進する



『大阪市 まち・ひと・しごと創生総合戦略』と一体的に推進！

万博をインパクトとした『SDG s 先進都市』の実現⑤

大阪市における特色ある「SDGs推進」に向けた主な取組

(SDGs) 主なゴール番号		事業等の名称	事業等の主な内容
	⑤ジェンダー	男女共同参画普及啓発	・男女共同参画に向けた啓発の取組 (阪神阪急HDの「SDGsトレイン 未来のゆめ・まち号」への啓発ポスター掲示)
	①貧困	こども支援ネットワーク事業	・子どもの貧困等の課題解決に向けたネットワークの運営を支援 ・ネットワークへの加入促進にも取り組む
	①貧困	大阪市こどもサポートネット	・保健、福祉的課題を抱えるこどもや世帯への支援 ・コーディネーターを配置して、要支援者をサポート
 	⑫持続可能な生産・消費 ⑬気候変動	環境局における様々な取組	・食品ロス(フードドライブ)に関する啓発などの取組 ・環境汚染対策(大気・土壌・水質・騒音等)への取組 など
 	⑦エネルギー ⑬気候変動	PFI手法を用いた 消化ガス発電整備事業	・汚泥処理過程で発生する消化ガスを発電設備の燃料に活用 ・必要な熱量供給のコージェネレーションシステムを整備
 	⑦エネルギー ⑬気候変動	下水処理場消化ガス発電事業	・消化ガス活用に向けた再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)を活用した発電事業 <大野・海老江・放出・住之江の4施設で実施>
 	⑦エネルギー ⑬気候変動	下水汚泥の固形燃料化	・下水汚泥を燃料化し、(石炭火力発電所にて)石炭の代替燃料として有効利用を図る。
	⑫持続可能な生産・消費	マイボトルでの水道水飲用利用の 普及促進による脱プラスチックの取組	・マイボトルによる水道水飲用利用の普及促進に向け、 給水スポット設置や啓発活動など、ペットボトルごみの 排出抑制に取り組む。
	⑫持続可能な生産・消費	廃棄物の排出抑制とリサイクルの推進	・浄水場での水道水製造過程で発生する「浄水発生土」の 民間利用や、販売による再利用の取組。
	⑩不平等	開発途上国が抱える水問題の 解消に向けた支援	・開発途上国の水道改善への貢献に向けた取組 ・技術やノウハウを生かした国際技術協力 ・海外展開企業と海外水道事業者のマッチングを支援
 	①貧困 ～ ⑪実施手段	SDGsの普及啓発の取組	・全庁的SDGsの推進に向けた取りまとめ及び情報発信 ・企業と連携した小学生向けSDGs講座の実施 ・著名なアーティストを起用したSDGs啓発動画の作成 など